

7月の予定

1	土	土曜授業公開 水道キャラバン (4年 1・2校時) 盆踊り特別授業 (5・6年 3校時)
2	日	
3	月	あんぜんデー 委員会活動 算数道場 (4年)
4	火	日光移動教室前検診 (6年) 算数道場 (1年2組、5年)
5	水	4時間授業 下水道出前授業 (4年) 日光移動教室 (6年)
6	木	日光移動教室 (6年) 算数道場 (3年) 給食試食会
7	金	日光移動教室 (6年) 算数道場 (2年)
8	土	
9	日	
10	月	家庭学習カード提出 クラブ活動 算数道場 (4年)
11	火	B時程
12	水	避難訓練
13	木	避難訓練予備日 算数道場 (3年)
14	金	個人面談① 水曜時程 算数道場 (6年) 区役所見学 (3年)
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	
19	水	個人面談②
20	木	夏休み前朝会 4時間授業
21	金	夏季休業日始 個人面談③ 夏季プール① サマースクール①
22	土	
23	日	
24	月	個人面談④
25	火	夏季プール② サマースクール② 個人面談⑤
26	水	夏季プール③ サマースクール③
27	木	夏季プール④ サマースクール④
28	金	夏季プール⑤ サマースクール⑤
29	土	
30	日	
31	月	

◎今月の生活目標 「計画を立てて実行しよう」
生活指導主任

夏休みが近づいてきました。熱中症予防のため、水筒を必ず、持たせてください。学校では、夏休みに向けて、ロッカーや机の中を整理し、計画的に持ち帰りができるようにしていきます。ご家庭でも持ち帰った物の点検、整理、補充をお願いします。また、夏休みも規則正しい生活ができるよう心掛け、熱中症や事故にも気を付けながら過ごし、元気に9月を迎えられるようお願いします。

おうちで学ぼう
学力 up! 夏の10days~家庭学習推進旬間~
学力向上委員会

子どもたちが家庭での学習習慣を身に付けられるように、また、ご家庭と連携しながら学力向上につなげていけるようにすることをねらいとして、家庭学習推進旬間を設けています。学習内容等は各学年便りでお知らせします。家庭学習カードを配布し、記録をつけていきます。7月10日(月)にカードの提出もお願いしています。ご協力をよろしくお願いいたします。

期間：6月30日(金)~7月9日(日)
※年2回、12月にも実施します。

夏季水遊び・水泳学習
体育委員会

7月21日から夏季水泳教室を始めます。各学年2回ずつの実施です。少しでも水に慣れ、水の中の楽しさに触れてほしいです。
実施日：7月21日(金)
25日(火)~28日(金)

第1回の受付は、午前8時50分から行います。第2回の受付は午前10時30分から行います。詳しくは、後日配布するお知らせをご覧ください。

個人面談
教務主任

各担任よりお知らせを配布しています。下記日程で個人面談を行います。

日程：7月14日(金)~25日(火)
時間：1人15分間
内容：学習・生活の様子、
中野区学力調査結果(2年生以上)

お子さんの学習・生活の様子について、学校と保護者の皆さんと共通理解を図り、今後の指導に生かすことをねらいとしています。15分間と限られた時間ですので、十分なお話ができなかった場合は、別日に面談をさせていただきます。遠慮なく、各担任にご相談ください。

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小

桃二
- 学校便り -

<教育目標>
◎ 考える子
○ 思いやりのある子
○ 元気な子

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

100周年
桃二100周年

~開校102周年~
令和5年6月30日(金)
No.5(7月号)
中野区立桃園第二小学校
校長 山崎 義弘

学校外部の教育力を活用して 校長 山崎 義弘

外部教育力を活用して、教育活動を充実させたいと考えています。今年度は、保護者の皆様と一緒に専門家のお話を聴き、子育てについて考える機会を作りたいと思います。ぜひ、ご予定ください。

**1月、2月の学校公開では、
こんなお話が聴けます！お楽しみに！**

令和6年1月13日(土)
教科の授業地区公開講座
2校時 9時35分~10時20分
「なぜ？」を考えることが楽しい子どもを育てる
お話して下さる方 **山崎 憲 先生**
元小学校校長
元東京都算数教育研究会会長
東京学芸大学、日本女子大学などで講師

現在でも、東村山市算数教室を開催して算数好きの子どもたちを育てていらっしゃいます。
令和3・4年度の本校が取り組んだ子どもたちの学力向上のための授業研究を全面的に支援・指導していただきました。

令和6年2月17日(土)
道徳授業地区公開講座
2校時 9時35分~10時20分
子育てと親子関係の心理学
お話して下さる方 **小野寺敦子 先生**
目白大学心理学部教授
臨床発達心理士・心理学士
発達心理学、家族心理学、ポジティブ心理学
児童発達支援施設 NPO 法人フレンズスクエア理事長
新宿区特別支援巡回指導チームリーダー

著書 『手にとるように発達心理学がわかる本』
『パパのための娘のトリセツ』
『親と子の生涯発達心理学』

どちらの日も、1校時、3校時は授業を公開します。2校時は、講演会場に皆さんでお集まりください。

また、子どもたちの探究心、問題解決力、情報活用能力を育むために、下のような取組を行っています。子どもたちには、科学者・研究者の日常や研究への向かい方をお聴きして、学びに向かう力を高めてほしいと思います。教員は、問題解決学習の指導法、情報活用能力の育成法について専門家に学び、日々の実践に生かします。

令和5年6月8日(木)
子どもたち向け
科学者から学ぶ
探究心
国立天文台 研究員
泉 拓磨 先生

令和5年6月5日(月)
教員向け
図書館を使った
調べる学習の指導
図書館振興財団
重野 悦子 先生



令和5年7月26日(水)
教員向け
一人1台時代の情報モラル、子どもたちの情報活用能力を育む指導
目白大学教授
原 克彦 先生

校帽で子どもたちが安全に

地域の方から寄贈いただいた校帽を、貸出用として使うことで、4年生は、全員校帽を着用して、日生劇場に行くことができました。乗客の多い地下鉄を利用し、ホームの狭い駅での乗り換えもありましたので、全員が校帽を着用していることは、安全のためにとても大切なことでした。校帽購入・着用にご理解いただけるご家庭が増えています。子どもたちの安全のため、さらに増えていただけますことを願っています。

オープンキャンパス

6月9日(金)に、第1回オープンキャンパスがあり、中野中学校と中野東中学校に行きました。子どもたちは、広い校舎の中を歩き回って授業を見学したり、体育館で中学校の先生や生徒会による学校紹介を聞いたりしました。はじめのうちは、緊張した面持ちでしたが、桃二小の卒業生が頑張っている姿を見たり、楽しそうな授業の雰囲気を感じたりするうちに、少し安心した表情を見せていました。

ニッセイ名作シリーズ

4年生は、6月16日(金)に日生劇場に行き、「ジャック・オー・ランド〜ユリと魔法の笛」を観劇してきました。昨年度、学芸会で劇を演じたからこそ、表現することの楽しさも難しさも知っている子どもたち。とても真剣な表情で、プロの演技を見ていました。

また、行き帰りは東西線と千代田線を使い継いで移動をしました。マナーを守り、とても立派に行動することができました。

開校記念集会

6月20日は桃園第二小学校の開校記念日です。今年は、前日の6月19日(月)に体育館で開校記念日をお祝いする集会を、全校児童で行うことができました。

計画委員会の子どもたちは、新しく入学した一年生に学校のことをもっと知ってもらおうと、「桃園第二小学校の歴史の旅」をイメージした劇とクイズを行いました。歴史の中でも身近にあるものや行事に関連したことをクイズにすることで、2~6年生も意外と知らないクイズになるように工夫しました。

計画委員会を中心とした代表委員会では、桃園第二小学校をさらに愛される学校にしたいという思いを、さまざまな形に表していこう、と話し合いを重ねています。今年の大きな行事である展覧会に向けて自分たちができることを考え、盛り上げていく計画を立てたり、日常生活の面から上履きの整頓週間を作ろう、などの計画を練ったり、全校児童に提案できるよう話し合いを進めています。

桃二小では子どもたち一人一人の成長が学校の成長につながっていくと考えます。そして、子どもたちと一緒にみんなが成長できる学校づくりをしていきます。

6月20日(火)に令和5年度保幼小連絡協議会を行いました。今年度は、会場校の桃園第二小学校に近隣の幼稚園・保育園・こども園、小学校、中学校の先生方が約130名集まり、「子どもたちの自尊感情や自己肯定感を高めるために」をテーマに話し合いました。保幼小中の連携を強くし、発達に応じた教育に理解を深めるとともに、教育の接続を大切にしていきます。

保幼小中連携教育



4年生は、6月29日(木)に「ワールド車いすラグビー アジア・オセアニア チャンピオンシップ」の観戦に行ってきました。迫力のある試合に、子どもたちは終始、日本チームにも、ニュージーランドチームにも、大きな声で応援をしていました。総合的な学習では、バリアフリーについての学習を始めました。今後は、今回の観戦を生かし、各自でテーマを決め、学びを深めていきます。

車椅子ラグビー観戦



ももにのUD

桃二の特別支援教育

特別支援教育コーディネーター

今回は、巡回相談について紹介します。「巡回相談」とは、臨床心理士、または公認心理士等の巡回相談員が、小学校を訪問して児童の様子を観察し、必要とする支援の内容や方法について担任に相談や助言を行います。巡回相談員は、担任に対する相談や助言を中心に行います。そのため、スクールカウンセラー(SC)とは違い、保護者や子どもへの直接的な対応(カウンセリング、面談、発達検査等)は行いません。定期巡回相談は、年6回行います。希望があれば、臨時で児童の様子を見ることもできます。巡回相談員からのフィードバックも担任から口頭でお伝えすることもできます。ご興味のある方は、担任、もしくは特別支援教育コーディネーターにお問い合わせください。

